



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ETSグループ 上場取引所 東
コード番号 253A URL <https://ets-group.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 上江洲 剛
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 早川 潔 TEL 03(5957)7661
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	2,371	—	197	—	193	—	115	—
2024年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 118百万円 (—%) 2024年9月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	18.17	—
2024年9月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2024年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。なお、ご参考までに添付資料2ページに株式会社ETSホールディングスの2024年9月期第1四半期の経営成績を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	7,132	3,081	43.2
2024年9月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 3,081百万円 2024年9月期 一百万円

(注) 当社は、2024年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,254	—	215	—	204	—	133	—	20.96
通期	10,879	—	464	—	443	—	295	—	46.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期1Q	6,368,903株	2024年9月期	一株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	一株	2024年9月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期1Q	6,368,903株	2024年9月期1Q	一株

(注) 当社は、2024年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、2024年10月1日に単独株式移転により株式会社E T Sホールディングスの完全親会社として設立されたため、前年同四半期との比較分析は行っていません。

なお、当第1四半期連結累計期間（2024年10月1日から2024年12月31日まで）の四半期連結財務諸表は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社E T Sホールディングスの四半期連結財務諸表を引き継いで作成しております。

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、エネルギー価格をはじめとした物価の高騰や人手不足の影響などがあったものの、雇用環境の改善やインバウンド需要の拡大など、緩やかな経済活動の回復の動きがみられました。一方、ウクライナ情勢や中東情勢の先行き不透明感、また欧米での高金利水準の継続に伴う影響など、海外景気の先行は不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、2024年10月の持株会社体制への移行により当社の子会社となった株式会社E T Sホールディングスが、2023年12月に公表しました中期経営計画を引き継ぎ、2年目のスタートとなる当第1四半期連結累計期間において、順調に推移しています。

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、次の通りです。

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間
受注高	763
売上高	2,371
営業利益	197
経常利益	193
税金等調整前四半期純利益	193
親会社株主に帰属する四半期純利益	115

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、設備事業部門における手持ち工事の工期延長による影響もありましたが、電力工事部門の工事進捗が顕著に進んだことに加え、不動産関連事業も順調に推移したことから、通期の連結業績予想に対して当第1四半期連結累計期間の売上高が占める割合は21.8%、営業利益が占める割合は42.5%となりました。

(参考) 株式会社E T Sホールディングスの2023年10月1日～2023年12月31日の連結経営成績

(単位：百万円)

受注高	664
売上高	1,809
営業利益	137
経常利益	141
税金等調整前四半期純利益	141
親会社株主に帰属する四半期純利益	53

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	電気工事業	不動産関連事業 (注1)	その他 (注2)	調整額 (注3)	合計
売上高	1,976	390	43	△38	2,371
セグメント利益	149	32	8	6	197

(注) 1. 「不動産関連事業」の区分は、(参考)にある株式会社E T Sホールディングスの報告セグメントである「建物管理・清掃業」が該当します。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業等を含んでおります。

3. セグメント間取引の消去の額であります。

① 電気工事業

電気工事業については、電力工事部門における東北地方の基幹送電線工事をはじめとした手持ち工事の進捗が順調だったことから、売上高とセグメント利益は想定通りの進捗となりました。

② 不動産関連事業

不動産関連事業については、修繕工事の取り込みなどが順調だったことから、想定通りに売上高とセグメント利益が推移しました。

(参考) 株式会社E T Sホールディングスの2023年10月1日～2023年12月31日のセグメント別の状況

(単位：百万円)

	電気工事業	建物管理・ 清掃業	その他 (注1)	調整額 (注2)	合計
売上高	1,501	305	5	△2	1,809
セグメント利益 又は損失(△)	132	5	△1	0	137

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業であります。

2. セグメント間取引の消去の額であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、46億5千9百万円となりました。主な内訳は、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産が28億4千3百万円、現金預金が15億5千8百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、24億5千9百万円となりました。主な内訳は、機械・運搬具が12億9千1百万円、土地が10億6千6百万円であります。

この結果、総資産は、71億3千2百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、27億円となりました。主な内訳は、工事未払金が9億5千2百万円、短期借入金が9億円であります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、13億4千9百万円となりました。主な内訳は、社債が5億円、長期借入金が3億8千万円であります。

この結果、負債合計は、40億5千万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、30億8千1百万円となりました。主な内訳は、資本剰余金が17億1百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の連結業績予想につきましては、2024年11月14日に公表いたしました通期連結業績予想の数値から変更はございません。今後、通期連結業績予想に修正の必要が生じた場合には、東京証券取引所の適時開示規則等に基づき、速やかにご報告させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金預金	1,558,916
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	2,843,002
未成工事支出金	201,304
その他	74,152
貸倒引当金	△17,529
流動資産合計	4,659,845
固定資産	
有形固定資産	
建物・構築物	786,493
機械・運搬具	1,291,764
工具器具・備品	368,010
土地	1,066,627
リース資産	471,715
建設仮勘定	9,860
減価償却累計額	△1,949,911
有形固定資産合計	2,044,559
無形固定資産	
その他	4,283
無形固定資産合計	4,283
投資その他の資産	
投資有価証券	19,516
長期性預金	200,000
差入保証金	65,607
保険積立金	54,685
その他	117,422
貸倒引当金	△46,104
投資その他の資産合計	411,126
固定資産合計	2,459,969
繰延資産	
社債発行費	7,740
創立費	5,060
繰延資産合計	12,801
資産合計	7,132,616

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間
(2024年12月31日)

負債の部	
流動負債	
工事未払金	952,063
短期借入金	900,000
1年内返済予定の長期借入金	271,995
短期リース債務	68,786
未払法人税等	90,370
未払消費税等	54,675
契約負債	144,542
賞与引当金	21,679
完成工事補償引当金	820
工事損失引当金	189
その他	195,856
流動負債合計	2,700,977
固定負債	
社債	500,000
長期借入金	380,946
長期リース債務	325,660
資産除去債務	33,612
再評価に係る繰延税金負債	6,163
退職給付に係る負債	102,147
その他	1,255
固定負債合計	1,349,786
負債合計	4,050,763
純資産の部	
株主資本	
資本金	50,000
資本剰余金	1,701,328
利益剰余金	1,498,265
株主資本合計	3,249,593
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	8,424
土地再評価差額金	△176,165
その他の包括利益累計額合計	△167,740
純資産合計	3,081,852
負債純資産合計	7,132,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	
完成工事高	1,976,539
売電事業収入	5,201
不動産関連売上高	389,835
売上高合計	2,371,576
売上原価	
完成工事原価	1,604,672
売電事業原価	10,480
不動産関連売上原価	314,988
売上原価合計	1,930,142
売上総利益	
完成工事総利益	371,866
売電事業総損失(△)	△5,279
不動産関連総利益	74,847
売上総利益合計	441,434
販売費及び一般管理費	243,570
営業利益	197,864
営業外収益	
受取利息	37
受取配当金	276
助成金収入	348
保険解約返戻金	547
受取地代	1,546
その他	1,383
営業外収益合計	4,139
営業外費用	
支払利息	6,467
社債発行費償却	541
創立費償却	266
その他	1,015
営業外費用合計	8,291
経常利益	193,711
特別利益	
固定資産売却益	138
特別利益合計	138
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	193,850
法人税、住民税及び事業税	78,117
法人税等合計	78,117
四半期純利益	115,733
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,733

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	115,733
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	2,422
その他の包括利益合計	2,422
四半期包括利益	118,155
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	118,155

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自2024年10月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電気工事業	不動産関連事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,976,539	389,835	2,366,375	5,201	—	2,371,576
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	883	883	37,923	△38,806	—
計	1,976,539	390,719	2,367,258	43,124	△38,806	2,371,576
セグメント利益	149,848	32,914	182,762	8,870	6,232	197,864

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業等を含んでおります。

2 売上高の調整額△38,806千円及びセグメント利益の調整額6,232千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	48,874千円
のれん償却額	1,752千円